

百十四銀行
ミニディスクロージャー誌

第152期 営業のご報告

2020年4月1日～2021年3月31日

Mini Disclosure

 百十四銀行

ごあいさつ



平素より百十四銀行をご利用、お引き立ていただき、まことにありがとうございます。

この度、皆さま方の当行に対するご理解が一層深まりますよう、「2021年3月期ミニディスクロージャー誌」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大長期化に伴い、お客さまの生活や事業活動、そして地域の経済活動は多大なる影響を受けており、回復には時間を要すると思われます。当行では引き続き、お客さまの資金繰り支援やコロナ後を見据えた本業支援等に積極的に取り組んでまいります。

また、低金利政策の長期化や国を挙げたデジタル化の推進等、地域金融機関を取り巻く環境は大きく変化しており、持続可能なビジネスモデルへの転換が今まで以上に求められております。このため、中期経営計画「トライ☆ミライ!」において「総合コンサルティング・グループへの転換」を重点戦略として掲げ、お客さま起点の業務運営を推進する営業店の体制や本部の支援体制の整備に取り組んでおります。また、戦略の実現に欠かせない専門人材の育成、及び業務効率化等の構造改革を並行して進めております。

さらには、企業活動における気候変動リスクの重要度が高まっていることを受け、当行では「環境及び社会に配慮した投融資方針」を制定し公表いたしました。本方針のもと、投融資を通じてお客さまの環境及び社会の課題解決に向けた事業支援につとめ、ステークホルダーの皆さまが笑顔で過ごせる未来の実現をめざしてまいります。

皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

頭取 綾田 裕次郎

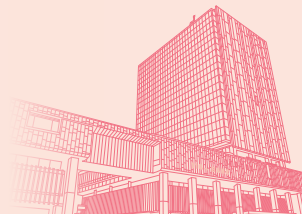
Profile [2021年3月31日現在]

本店所在地	香川県高松市亀井町5番地の1	総資産	5兆3,559億円	貸出金	3兆429億円	発行済株式総数	30,000千株
創業	1878年11月1日	総預金	4兆5,394億円(譲渡性預金を含む)	資本金	373億円	従業員数	2,105人

※ 本冊子に掲載されている計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。

経営理念

- 1 お客さま・地域社会との共存共栄をめざします。
- 2 活気ある企業風土の醸成をめざします。
- 3 健全性の確保と企業価値の創造をめざします。



行動指針

- 対話を密にし、相互の信頼を深めます
- 環境の負荷軽減に努め、地域の活性化に貢献します
- プロフェッショナルとして成長するための努力を惜しみません
- ステークホルダーの期待を超える行動を実践します
- 多様性(ダイバーシティー)を理解し、人権を尊重します

「百十四銀行のSDGs※宣言」

百十四銀行は、経営理念に掲げる「お客さま・地域社会との共存共栄」の実現をめざし、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)を自らの企業行動につなげることで、持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

〈重点テーマ〉

地域価値の創造

地域の魅力を発掘し、それを発信することで地域価値を創造します。



地域経済の成長・発展

金融の枠を超えてお客さまと地域を徹底サポートすることで、共に成長する好循環を実現します。



地域に住む人々の幸せの支援

資産形成のサポートを通じ幸せな生活を支援するとともに、社会貢献を通じ地域活性化に取り組みます。



誰もが活躍できる場の創出

多様な考え方を受け入れ、役職員や地域の人々がいきいきと活躍できる場を提供してまいります。



※SDGsとは…

持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに国際社会が達成すべき目標です。持続可能な社会を実現するための17の目標、169のターゲットから構成されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



中期経営計画

当行は、2020年4月に中期経営計画「トライ☆ミライ！」(計画期間2020年4月～2023年3月)をスタートさせました。

百十四グループは、この中期経営計画のもと、「地域のプラットフォーム※」として、お客さまや地域社会が抱える様々な課題を金融の枠を越えて解決することで「お客さま・地域との共通価値創造」を図るとともに、業務効率化と人材の戦略的配置によりステークホルダーが笑顔で過ごせる持続可能な未来の共創に挑んでおります。

※ 地域のお客さまの様々な悩みを、銀行がもつ基盤や情報をもとにグループ全体で金融の枠を越えて解決を図る姿のこと。

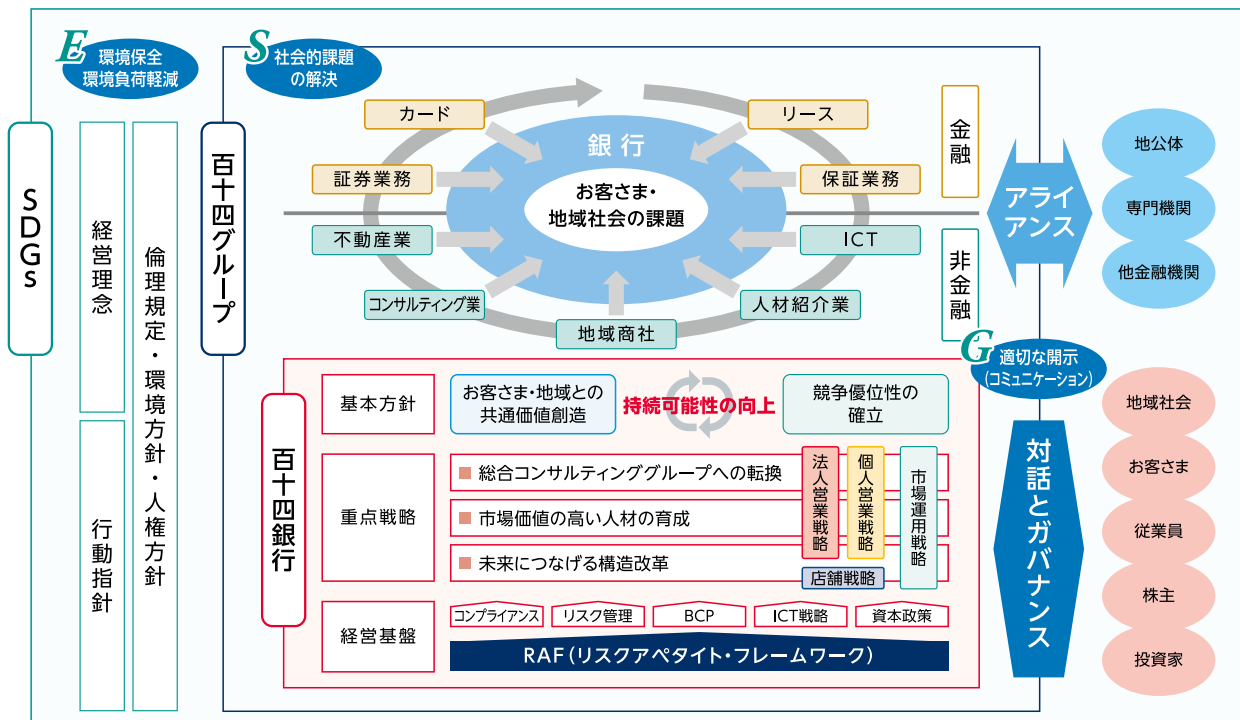
名称・期間

中期経営計画(2020年4月～2023年3月)



～ステークホルダーが笑顔で過ごせる持続可能な未来の共創に挑む～

計画体系図



新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたお客さまの支援に積極的に取り組んでいます。



お客さまの資金繰り支援

全ての営業店に相談窓口を設置し、お客さまからの新たな資金ニーズやご返済条件の見直し等、さまざまなご要望に迅速かつ柔軟に対応しています。

また、事業者さまの事業資金をご支援するため「114緊急特別融資(新型コロナウイルス感染症対応)」、「返済猶予型小口ABL融資」も取り扱っています。

消費喚起による地元香川県事業者の支援

香川県内事業者さまの売上回復を目的とした、当行役職員の消費喚起の取り組み「KAGAWAわいしゅ!! キャンペーン」を2021年6月末まで実施しました。

これは、キャンペーン企画にご賛同いただいた事業者さま(飲食店や宿泊施設、スポーツ施設など)を利用すると、利用金額に応じてスタンプがもらえ、スタンプを集めて応募すると銀行より県産品を贈呈するというものです。

2020年10月より、消費者として地元主要企業も参画しており、1万人を超えるキャンペーンとなりました。

TOPICS スマートフォンアプリ・インターネットサービスの推進



百十四銀行アプリ

インターネットバンキング機能に加え、口座開設のお申込みや個人ローンのお申込みもできる便利なアプリです。

▼こんな機能があります!

- ・インターネットバンキング(残高照会・お振込等)
- ・各種お申込(口座開設・ローン・クレジット)
- ・家計管理(一生通帳 by Moneytree)
- ・ライフプランコーチ(簡単な質問に答えるだけで生涯必要なお金のシミュレーションできるサービス)
- ・店舗ATM検索(位置情報を使った当行店舗ATMの検索)



114デジタル手続アプリ

これまで店頭でお取り扱いしていた各種手続きをスマートフォン上でお受けするアプリです。

▼こんな機能があります!

- ・磁気不良等で利用できないキャッシュカードの再発行
- ・当行にお届けの住所・電話番号の変更
- ・紛失した通帳・キャッシュカードの利用停止と再発行のお申込み
- ・学費口座振替の受付サービス(当行と契約した学校等が対象です)

三密回避

114てのひらプロジェクト



インターネットバンキングやスマホアプリなど「3密」回避につながるお取引の利用件数に応じ、600万円を新型コロナウイルス感染症対策資金として香川県に寄付しました。

環境保全への取り組み

Environment

環境に配慮した金融商品・サービスの提供、地域の環境保全活動等を通じて、環境配慮型社会の実現に取り組んでまいります。



環境に配慮した融資商品の取扱い

環境配慮に取り組むお客さまを支援するための各種商品を取り扱っています。

- 環境配慮型私募債(愛称:百十四オリーブ債)
- 百十四再生可能エネルギー事業支援融資(愛称:百十四エネルギーサポート)
- 百十四SDGs環境応援ローン(愛称:百十四SDGsローン)

エコバッグ運動

プラスチックごみの削減やリサイクル意識の向上に地域全体で取り組むべく、オリジナルエコバッグを製作しました。百十四グループの全職員および特定のお取引をいただいたお客さまに配布しています。

フォレストマッチング協働の森づくり活動

香川県などと「百十四の森」フォレストマッチング協定を締結し、森林保全活動に取り組んでいます。2020年11月の活動では、香川県丸亀市の山林で行員とその家族31名が除間伐・枝打ち作業を行いました。

TOPICS 「環境及び社会に配慮した投融資方針」の制定

当行は、環境及び社会の課題解決に向けた事業を支援するとともに、負の影響が大きい事業や事業者との取引については、その影響の低減・回避に努めます。

1. 気候変動リスクを低減する又は社会課題の解決につながる次の事業等を積極的に支援します。

- 再生可能エネルギー事業など脱炭素社会の実現に向けた事業
- 水資源や森林資源の保護など生物多様性保全に向けた事業
- 防災・減災、及び感染症予防・拡大防止に向けた事業

2. 環境及び社会に対する負の影響が大きい次の事業又は事業者に対する投融資には 取り組みません。

- 石炭火力発電所の新規建設事業
ただし、国のエネルギー政策に沿っており、環境負荷を考慮した厳格な基準を満たす事業については、個別案件毎の特性等を勘案のうえ慎重に対応します。
- 違法な伐採を行っている森林伐採事業者、及び人身売買・強制労働・児童労働等の人権侵害に関与している事業者
なお、パーム油農園開発事業者については、国際認証等の取得状況や先住民・現地社会とのトラブル等を十分に考慮するなど、慎重に対応します。
- 核兵器、クラスター弾、生物化学兵器など非人道的兵器の開発・製造を行う事業者

個人のお客さまへ

Social

お客さまのライフイベントに応じた最適な商品やサービスのご提供につとめています。



相続や認知症・介護をサポートする商品の取扱い

当行は、三井住友信託銀行、三菱UFJ信託銀行の信託契約代理店として、「114遺言代用信託～つなぐミライ～」と「代理出金機能付信託“つかえて安心”」の取扱いを開始しました。

「114遺言代用信託～つなぐミライ～」は、指定された方にスムーズに金融資産を引き継ぐことのできる信託商品で、信託財産のお受取人に相続人等の法定相続人だけでなく、提携先法人等もご指定いただくことができます。

「代理出金機能付信託“つかえて安心”」は、認知機能が衰えたり体力が低下した時などに、ご本人の代わりに払出請求を行う「代理人」さまを設定することができる商品です。

「114 Smart Life Web」

当行と提携している企業・団体にお勤めの従業員・職員の皆さま専用のWebサイトを開設しています。お手元のスマートフォンやタブレット端末でWeb窓口、お取引、金融関連の情報収集など、様々なサービスを無料でご利用いただけます。

※通信費はお客さま負担となります。

TOPICS 『114投信情報LINEサービス』開始！

専用のLINEアカウントを友だち登録することにより、当行が取り扱う投資信託の基準価格等の情報を定期的にお知らせするサービスを開始しました。

▼こんなサービスがあります！

- 基準価格定期通知サービス
- 基準価格到達通知サービス

また、メニューより市況情報（国内株式・為替）をご確認いただけます。

ご利用は
こちらから！



TOPICS 百十四銀行公式SNS 好評配信中！

LINEやFacebook、Instagramでは、現在、キャンペーン情報のほか、本店ビル・営業店の建物や展示物に関する逸話等を配信しています。また、YouTubeでは当行のイメージCMや運動部のプロモーションビデオ等を配信中です。

法人のお客さまへ

Social

お客さまのニーズに最適なソリューションのご提供につとめています。



お客さまのSDGsに対する取組みのお手伝い

SDGsに取り組むお客さまの支援及び地域貢献を目的に、発行手数料の一部をお客さまの希望する学校や公共団体等に寄贈することができる「SDGs応援私募債(愛称:百十四SDGs債)」を取り扱っています。2020年2月から新たに「SDGs医療機関債*」の取扱いを開始し、2021年1月・3月には岡山県と香川県で初めて同商品の引き受けを行い、公共団体等に寄贈を行いました。

また、「SDGs対応度簡易診断ツール」の活用により、お客さまとSDGsに関する対話を深め、お客さまのビジネスチャンスの創出のお手伝いをします。

※医療機関債とは、厚生労働省より示されたガイドラインに基づき、基準を満たした財務内容の良好な医療法人が発行できる証拠証券(借入金)のこと。

医療・介護事業者さま向けサービスの取扱い

2021年4月から、「医療・介護有償コンサルティングサービス」の取扱いを開始しました。病床機能転換や病棟の建替え、新規開業等を検討されているお客さまに対し、市場調査やシミュレーションの作成等のサービスを提供し、お客さまの事業発展を支援いたします。

TOPICS お客さまのDX推進に向けてfree株式会社と業務提携

2020年12月、当行とfree株式会社は、地域のDX(デジタルトランスフォーメーション)の中心的役割を担って、中小企業や個人事業主の生産性を高めていくという理念が一致し業務提携しました。

本業務提携により新たにお客さまへ提供するサービス

会計フリー with 114BANK

free株式会社が提供するクラウド型の会計サービスです。銀行口座やクレジットカードを連携させることで、自動で会計帳簿を作成でき、日々の経理の効率化が図れます。

ICTコンサルティングサービス

ICTツール導入の効果を最大限に引き出すため、ツール導入から既存業務の見直しまでを支援する伴走型コンサルティングサービスをご提供します。

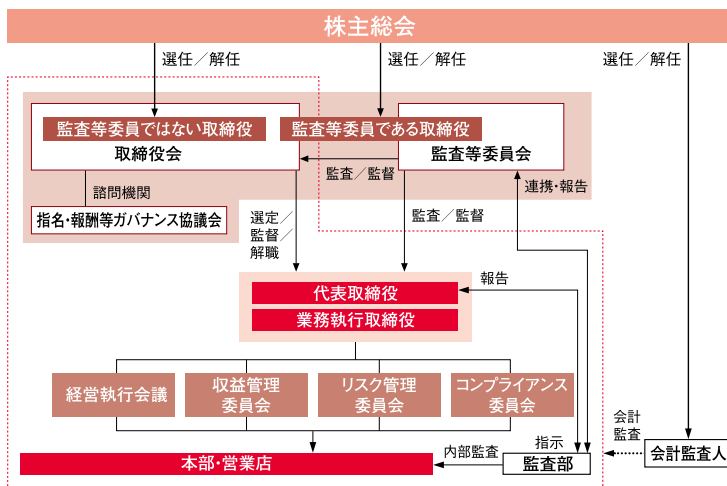
free入出金管理 with 114BANK

複数の金融機関の口座残高や入出金明細を、ひとつのアプリで一括管理することができる便利なサービスです。ご利用は無料で、場所を選ばず、モバイル端末からアクセスすることが可能です。



ガバナンス強化は当行の持続的な成長と中長期的な企業価値向上に不可欠との認識のもと、態勢整備につとめています。

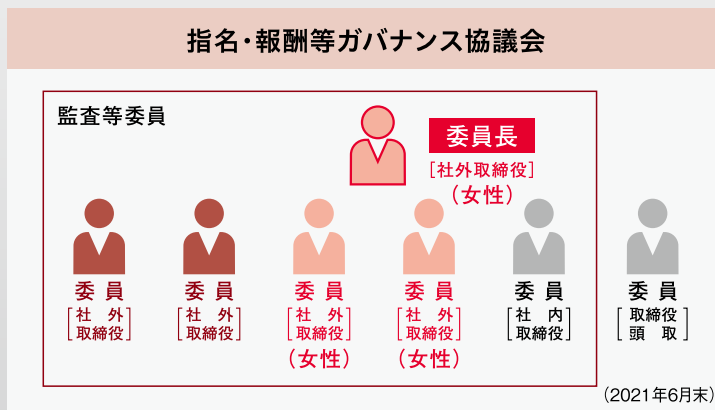
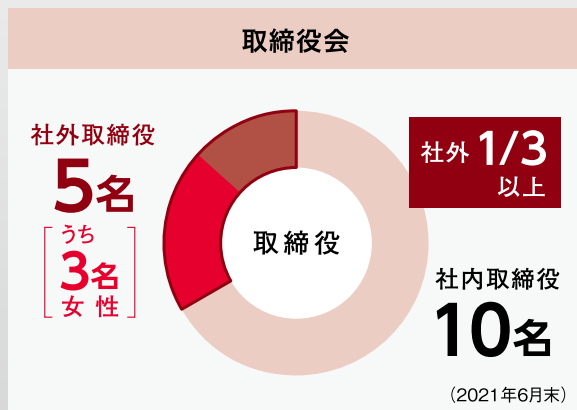
ガバナンス態勢及びコンプライアンス態勢強化への取組み



ガバナンス態勢強化のため、委員の過半数を社外取締役とする取締役会の諮問機関「指名・報酬等ガバナンス協議会」を設置しています。同協議会は、取締役候補者の指名及び取締役の解任、代表取締役の指名・解職、監査等委員ではない取締役の報酬等、取締役会の実効性評価に関する事項、その他ガバナンス及び経営上の重要な事項に関する審議を行い、取締役会はその答申の内容を尊重することとしています。

また、コンプライアンス態勢の強化を目的に、コンプライアンス全般を一元的に統括管理する最高責任者として「CCO(チーフ・コンプライアンス・オフィサー)」を設置しています。CCOはコンプライアンスに関する事案の調査を行い、結果を取締役会へ報告するほか、各部の施策や事案対応等にコンプライアンスの観点から問題があると認められる場合は速やかな改善及び対応を指示します。

TOPICS 取締役会等の構成

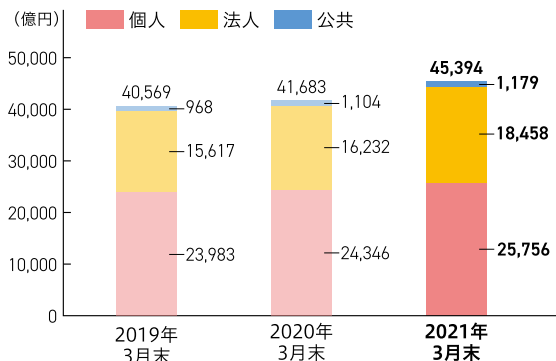


業績ハイライト

総預金・貸出金の残高推移

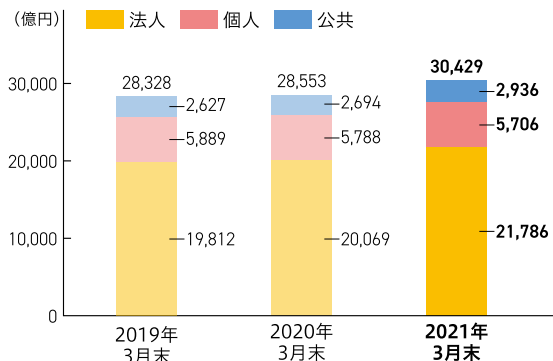
総預金（預金＋譲渡性預金）

当期末の総預金残高は、法人、個人及び公共預金の全てが増加したことにより、前期末比3,710億円増加して4兆5,394億円となりました。



貸出金

当期末の貸出金残高は、個人向け貸出金は減少しましたが、法人向け及び公共向け貸出金が増加したことにより、前期末比1,876億円増加して3兆429億円となりました。

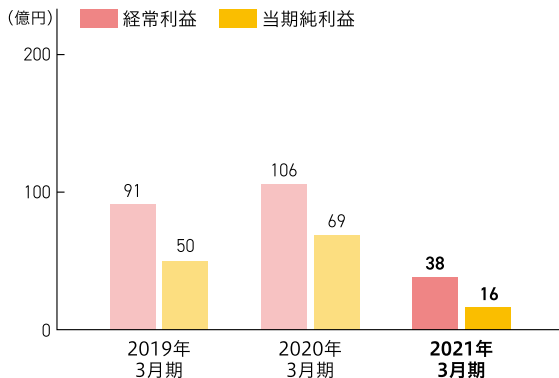


業績の推移

経常利益・当期純利益

経常利益は、与信関係費用が減少しましたが、多額の株式等償却を計上したことなどにより、前期比68億円減少して38億円となりました。

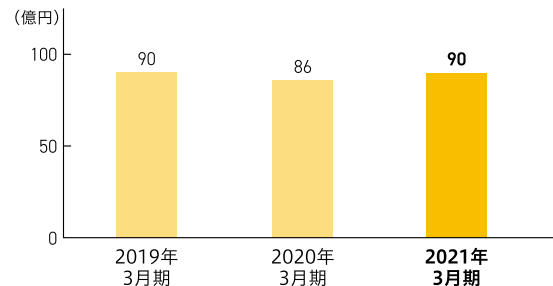
また、当期純利益は、前期比52億円減少して16億円となりました。



コア業務純益（除く投資信託解約損益）

コア業務純益（除く投資信託解約損益）は、資金利益（除く投資信託解約損益）及びその他業務利益（除く債券関係損益）が前期比で減少しましたが、役務取引等利益の増加と経費の減少により、前期比4億円増加の90億円となりました。

★コア業務純益（除く投資信託解約損益）とは
銀行の本来業務からの利益を表す指標。

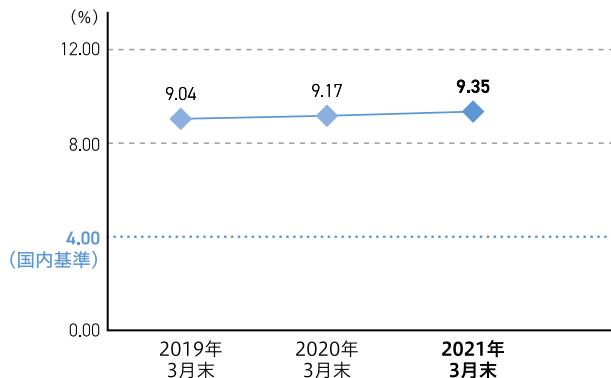


経営の健全性について

連結自己資本比率の推移

自己資本比率は、銀行の健全性を示す指標の一つです。

自己資本比率規制(国内基準)に基づく当行の連結自己資本比率は、2021年3月末現在で9.35%となっており、引き続き十分な水準を確保しております。



格付

当行は、日本格付研究所(JCR)から長期発行体格付について「A」を、格付投資情報センター(R&I)から発行体格付について「A-」の格付を取得しており、経営の健全性について高く評価されています。

日本格付研究所
(JCR)



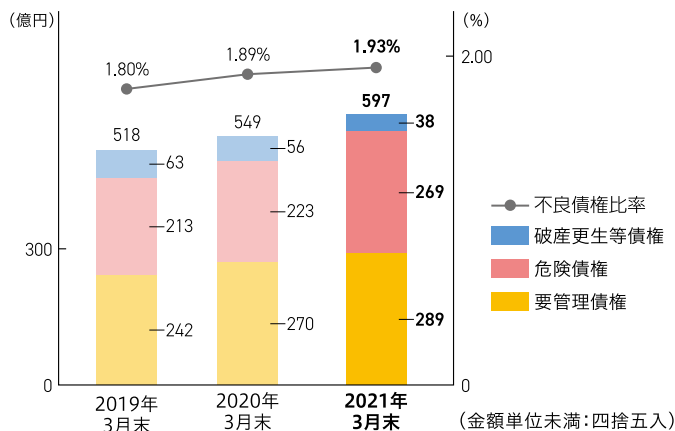
格付投資情報センター
(R&I)



(2021年6月30日現在)

金融再生法開示債権の状況

当期末の金融再生法開示債権ベースの不良債権残高は、前期末比48億円増加して597億円となりました。また、債権合計に占める不良債権比率は、前期末比0.04ポイント上昇して1.93%となりました。



*金融再生法開示債権とは

金融再生法に基づき、与信額(貸出金・外国為替・支払承諾見返・未収利息・仮払金(貸出金に準ずるもの)及び銀行保証付私募債)を対象とし債務者単位で区分しております。

*破産更生等債権

破産手続開始の申立て等の事由により経営破綻した債務者への債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

*危険債権

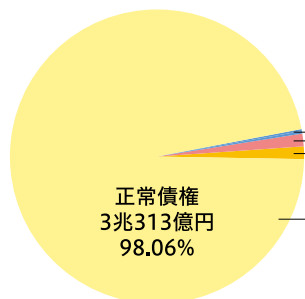
経営は破綻していないが経営悪化等により、今後経営破綻となる可能性の高い債権をいいます。

*要管理債権

3カ月以上延滞している貸出金と債務者の経営再建又は支援を図るために金利減免や元金返済猶予等を実施した貸出金の合計をいいます。(要管理債権は個別貸出金単位)

*正常債権

上記「破産更生等債権」「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権をいいます。



債権合計 3兆910億円
(2021年3月31日現在)

株式情報

株式のご案内

事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までといたします。

定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

配当金のお支払

期末配当金 3月31日現在の株主さまに対しお支払いいたします。

中間配当金 中間配当を行う場合は、9月30日現在の株主さまに対しお支払いいたします。

なお、配当金のお受け取りには、お近くの当行本支店の預金口座への振込みをご指定いただきますと便利です。

基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。

その他必要があるときは、あらかじめ公告します。

株式事務取扱場所

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部

各種お問合せ

(郵便物送付先) 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
(ご照会先) 0120-094-777 (通話料無料)
(ホームページアドレス) <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

〈株式に関する各種お手続き〉

届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更、単元未満株式の買取請求及び買増請求などについては、口座開設されている証券会社等(証券会社等に口座開設されていない株主さまは、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社)へお届ください。

公告掲載方法

電子広告により行います。

当行ホームページアドレス <https://www.114bank.co.jp/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

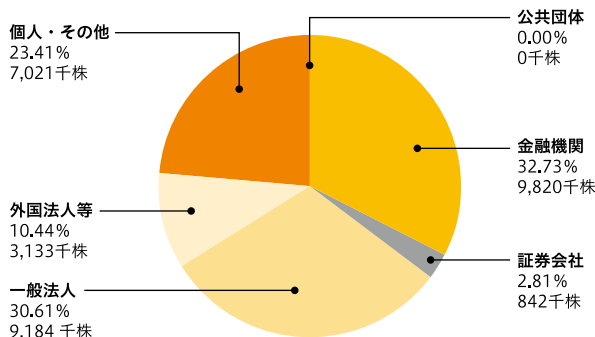
株式の状況

(2021年3月31日現在)

発行済株式の総数：30,000千株

株主数：17,483名

所有者別株式数



株主優待制度

株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝するとともに、当行株式への投資魅力を高め、より多くの皆さまに当行株式を長期保有していただくために、株主優待制度を導入しております。

対象となる株主さま

毎年3月31日を基準日とし、100株(1単元)以上の株式を1年以上継続保有^(※1)される株主さまが対象となります。

優待制度の内容

地元香川県の特産品および世界遺産登録推進活動に対する寄付コース^(※2)を掲載した専用カタログから、保有株式数に応じてお好みの優待品をお選びいただけます。

なお、専用カタログは毎年6月の発送を予定しております。

保有株式数	専用カタログ
100株以上500株未満	2,500円相当
500株以上	5,000円相当

(※1) 1年以上継続保有とは、基準日(3月末日)とその前年3月末日及び9月末日の株主名簿に同一株主番号で100株以上の保有記録が連続して記載、または記録されていることです。

(※2) 寄付先：四国遍路世界遺産登録推進協議会



いい出会い ふくらむ未来

百十四銀行

編集発行／2021年6月 百十四銀行 経営企画部広報CSRグループ

〒760-8574(専用) 香川県高松市亀井町5番地の1

Tel.(087)831-0114 ホームページアドレス <https://www.114bank.co.jp/>



この印刷製品はグリーン基準に適合した印刷資材を使用し、グリーンプリンティング認定工場が印刷した環境配慮製品です。